

# 福島第一原子力発電所 フランジ型タンクに貯留している淡水（RO処理水）の移送完了について

< 参 考 資 料 >  
 2019年12月25日  
 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー

- フランジ型タンクに貯留しているストロンチウム処理水・多核種除去設備等処理水については、より信頼性の高い溶接型タンクへの移送が完了し、中長期ロードマップにおけるマイルストーン「2018年度内に浄化設備等により浄化処理した水の貯水を全て溶接型タンクで実施」を達成しています。  
< [2019年3月27日お知らせ済み](#) >
- フランジ型タンク<sup>1</sup>に貯留している淡水（RO処理水）については、ストロンチウム処理水が貯留されていた溶接型タンクを再利用して貯留する計画としており、移送に向けた準備を進めてきました。
- 実施計画変更認可に伴い、2019年11月26日から溶接型タンクへの淡水（RO処理水）の移送を実施し、この度、12月24日に移送を完了<sup>2</sup>しました。
- これにより、フランジ型タンクからの漏えいリスクが低減され、より安定した管理ができます。

対象		ステータス	処理完了日
フランジ型タンク	ストロンチウム処理水	完了	2018年11月17日
	多核種除去設備等処理水	完了 (一部残水処理中)	2019年3月27日
	淡水（RO処理水）	完了 (一部残水処理中)	2019年12月24日

1 当該フランジ型タンクは底板及び第一段までの側板の補修は実施済み  
 2 タンク底部の残水(約1,400m<sup>3</sup> / 12基合計)を除く。

フランジ型淡水タンク及び移送先タンク配置図

